

令和4年度 項目別温室効果ガス（CO2）排出量（指定管理者施設を含む）

	平成25年度 使用量	令和3年度 使用量	令和4年度 使用量	平成25年度比 (令和4年) 増減	令和3年 排出係数	平成25年度排出量 (t-CO2)	令和3年度排出量 (t-CO2)	①令和4年度排出量 (t-CO2) ※1 ※1 電気基礎排出係数	②令和4年度排出量 (t-CO2) ※2 電気調整後排出係数	②令和4年度/平成25年度 (%)	目標削減率 (令和5年度) 24.7%減
ガソリン	76,562 ㍓	56,783 ㍓	60,262 ㍓	▲16,300 ㍓	2.312	178	132	140	140	▲21.3	4.9%減/年
灯油	400,289 ㍓	342,120 ㍓	330,531 ㍓	▲69,758 ㍓	2.489	997	852	823	823	▲17.4	
軽油	8,782 ㍓	9,433 ㍓	10,530 ㍓	1748 ㍓	2.580	23	24	27	27	17.4	
A重油	66,169 ㍓	74,930 ㍓	72,930 ㍓	6,761 ㍓	2.71	179	203	198	198	10.6	
LPG	44,307 kg	55,470 kg	55,509 kg	11,202 kg	2.977	133	166	167	165	24.1	
電気	14,369,567 kWh	14,888,315 kWh	15,390,682 kWh	1,021,115Kwh	中国電力 0.540 詳細は※参照	10,605	7,373	7,532	7,798	▲26.5	

※1 CO2排出係数 電気基礎排出係数（中国電力0.529、エネサーブ0.432、関西電力0.299、Loop 0.380、グリムスパワー0.480、U-POWER0.468）

※2 CO2排出係数 電気調整後排出係数（中国電力0.540、エネサーブ0.554、関西電力0.311、Loop 0.494、グリムスパワー0.486、U-POWER0.491）

総排出量	12,114	8,750	8,886	9,153	▲24.5
------	--------	-------	-------	-------	-------

温室効果ガス（CO2）の増減内容

令和4年度は、井原市役所地球温暖化対策推進実行計画の4年目であり、総排出量は基準年と比べると24.5%減少しているが、目標としていた削減率24.7%は達成できなかった。使用量の内訳について、基準年の25年度と比較するとガソリン、灯油については使用が減少している。ガソリンについては公用車の更新により低燃費車が導入されたことで使用量が減少しており、灯油については設備を更新し別の熱源機器を導入したことによるものだと考えられる。軽油、A重油、LPG、電気については増加している。基準年以降共用開始された施設や基準年以降に指定管理施設が対象となったことが原因である。前年度と比較するとガソリン、軽油、電気について増加しており、これは各施設において新型コロナウイルスによる利用制限が解除され、施設利用が増加したことで使用量が前年と比べ増加している。特に井原体育館の電気使用が1.5倍程度、工事中だった平櫛田中美術館が完成によって電気使用が前年に比べ10倍程度増加していることが原因である。全体的な温室効果ガス排出量について、基準年度から削減できている理由として電気の排出係数が基準年度より下がっていることが主な理由であるため、今後使用量の削減に向けて更に省エネ活動を実施していく必要がある。

個別取組の数値に係る分析

ガソリン	昨年度に比べ増加している（6.1%）。基準年に比べ減少している。
灯油	昨年度に比べ減少している（▲3.4%）。基準年に比べ減少している。
軽油	昨年度に比べ増加している（11.6%）。基準年に比べ増加している。
A重油	昨年度に比べ減少している（▲2.7%）。気候条件や、燃料購入の時期等により使用量が変動したと考えられる。
LPG	昨年度に比べ微増している（0.7%）。基準年に比べると増加している。
電気	昨年度に比べ増加している（3.4%）。コロナ関係の制限緩和により各施設の使用量が増加している。